



AWARD 2024 ENTRY

ART DIRECTION JAPAN

ORGANIZER TOKYO ART DIRECTORS CLUB

ADC AWARD TOKYO 2024

Call for ENTRIES

東京ADC賞/日本のアートディレクション2024作品募集

主催 /  東京アートディレクターズクラブ

2024年度日本のアートディレクション作品を幅広く募集します。

昨年度から、CI部門をより現在のアートディレクション事情を反映させた複合的な部門として審査することになりました。現在、アートディレクションの領域は広範囲に拡大しています。そのためプロダクトデザインの応募など、作品をどの部門に応募すべきか不明な場合は東京アートディレクターズクラブ事務局までご確認ください。

応募期間：2024年5月20日(月)～6月2日(日)24時まで

応募方法

1次審査はオンラインでのご応募となります。

作品の画像・動画データとクレジットを、ADC作品応募エントリーサイトよりご応募いただきます。1次審査後、上位作品については実物作品の提出をお願いすることがあります。以下の応募要項をご確認のうえ、各部門それぞれの提出方法によってご応募いただきますようお願いいたします。

ADC作品応募エントリーサイト：<https://entry.tokyo-adc.com>



募集部門

- ① CI部門 (・CIを軸としたブランディング活動など
・従来のCI、マーク&ロゴタイプ作品は
展開例を最低1点添付してご応募ください)
- ② ポスターA部門 (商品広告・企業広告)
- ③ ポスターB部門 (公共・演劇・展覧会など)
- ④ 新聞広告部門

- ⑤ 雑誌広告部門
- ⑥ ブック&エディトリアル部門
- ⑦ ジェネラルグラフィック部門
- ⑧ パッケージ部門
- ⑨ 環境空間部門

- ⑩ コマーシャルフィルム部門
- ⑪ オンスクリーンメディア部門
- (A) ウェブ、アプリケーション
- (B) ウェブムービー
- (C) 映像一般

賞について

- ・ADCグランプリ……1点(トロフィー・50万円)
- ・ADC賞……………10点(トロフィー・10万円)
- ・ADC会員賞…………3点(トロフィー・10万円)

- ・ADC制作者賞……トロフィー
- 会員賞に含まれる非会員の制作スタッフで、特に認められた方に与えられるもので、人数やジャンルは限定しません。

- ・原弘賞……………1点(トロフィー)
- 故原弘氏の業績を讃え、ブックデザイン、エディトリアルデザインの分野から、特にすぐれた作品に与えられる賞。

審査員

青木克憲	石岡怜子	後 智仁	金井あき	国井美果	佐藤 卓	多田 琢	中嶋貴久	信藤洋二	牧 鉄馬	八木義博
秋山 晶	泉屋政昭	榎本卓朗	上條喬久	操上和美	佐藤雅彦	タナカノリユキ	仲畑貴志	服部一成	松井桂三	山本一磨
浅葉克己	一倉 宏	大貫卓也	河合雄流	小杉幸一	佐野研二郎	田中秀幸	中村至男	早川和良	松永 真	吉田ユニ
麻生哲朗	井上嗣也	岡室 健	川口清勝	古平正義	サノ☆ユタカ	田中竜介	中村勇吾	林 規章	三澤 遼	米村 浩
天野幾雄	井上庸子	岡本 学	菊地敦己	児玉裕一	澁谷克彦	田中良治	永井一史	原 研哉	水野卓史	渡邊良重
安藤 隆	色部義昭	小田桐 昭	木住野彰悟	小松洋一	新村則人	富田光浩	永井一正	原 耕一	宮田 識	(五十音順)
井口弘一	上西祐理	柿木原政広	北川一成	佐々木 宏	関本明子	中島祥文	永井裕明	細谷 巖	森本千絵	
池澤 樹	植原亮輔	葛西 薫	工藤青石	佐藤可士和	副田高行	中島信也	西村佳也	前田良輔	八木敏幸	

審査員長：永井裕明

1952年、東京アートディレクターズクラブは、アートディレクターの職能を社会的に確立、推進することを目的として結成。会員は現在85名。東京ADC全会員が審査員となり、その年度の優れたデザイン作品を選出し、年鑑ART DIRECTION JAPANの発行、展覧会の主催など日本におけるアートディレクションの発展に努めています。

※日本のアートディレクション展は、11月にギンザ・グラフィック・ギャラリーにおいて開催します。※年鑑ART DIRECTION JAPAN 2024への収録については、2025年5月に入選通知を送付予定です。※年鑑は、2025年5月中旬刊行予定です。

【お問い合わせ】東京アートディレクターズクラブ事務局 日本のアートディレクション応募要項係

info@tokyo-adc.com

応募の詳細は裏面を参照

応募規定

- 応募作品は、2023年6月1日から2024年5月31日までに日本国内にて発表、使用、掲載されたものに限りです(発表が上記期間前でも、期間内に使用、掲載されているもので、これまでADC年鑑に掲載されていない作品であればご応募できます)。ただし、CI、ポスターB、ブック&エディトリアル、ジェネラルグラフィック、パッケージ、環境空間部門については、日本在住のアートディレクターが制作した場合、海外で発表されたものも応募可となります。未発表のもの、プレゼンテーションのための作品、卒業制作など学校の授業で制作された作品は応募できません。
- 上位作品による最終審査は実物にて行います(7月末頃)。実物作品の提出方法、締切は、別途各人へお知らせいたします。
また、展覧会用に、再度作品のご提出をお願いする場合があります。
- 出品いただいた作品の部門について、審査および編集段階で部門が変更される場合があります。
- 同一クライアント・同一イメージの作品が、複数部門での受賞、もしくは年鑑収録となった場合、編集委員会の判断により掲載しない部門が出てくる場合があります。
- スタッフにADC会員が入っている場合、会員作品か一般(非会員)作品か検討のうえ、出品してください。
- 原則、応募時にご提出いただいた画像データを年鑑掲載用として使用しますが、場合によって別途に画像データや作品などの提出をお願いする場合があります。
コマーシャルフィルム、オンスクリーンメディア部門については、年鑑編集部より、別途、年鑑掲載用の画像データなどの提出をお願いすることとなります。
- データ、実物とも、応募作品は一切返却いたしません。
- 出品手数料は、消費税込みです。一度納付された出品手数料は、理由の如何にかかわらず返却いたしません。
- 応募いただいた作品は、年鑑への掲載及び展覧会の展示(アジア圏など海外での展開も含む)、ADC公式ウェブサイトやSNSなどインターネット上の掲載、そのほかADC賞に関わるパブリシティやプロモーションに使用させていただきますので、予めご了承ください。作品に関する著作権、肖像権等については応募者の責任において処理してください。第三者の権利を侵害するなどによって発生したトラブルについては、ADCでは一切の責任を負いません。
- 応募の際に提供いただいた個人情報は、応募作品に関する問い合わせ、受賞や年鑑掲載の通知・告知、年鑑刊行や展覧会・イベントなどのご案内、審査に関わる資料として、その他ADC賞運営のために必要な場合に利用いたします。これらの利用目的の達成に必要な範囲内において、個人情報取扱い業務の一部または全部を外部に委託することがあります。

部門別応募方法、出品手数料および注意事項

- ① CI部門 (CIを軸としたブランディング活動など)
- ② ポスター A部門 (商品広告・企業広告)
- ③ ポスター B部門 (公共・演劇・展覧会など)
- ④ 新聞広告部門
- ⑤ 雑誌広告部門
- ⑥ ブック&エディトリアル部門
- ⑦ ジェネラルグラフィック部門
- ⑧ パッケージ部門
- ⑨ 環境空間部門

【応募方法】

データでご応募ください。

・データ形式は、JPEG、RGB、350dpiで長辺約300mmとしてください。

300mm

JPEG
RGB
350dpi

JPEG
RGB
350dpi

300mm

・画像データは作品部分でトリミングを行い、トンボなどは含めないでください。

・画像ファイル名には枝番を付けて、順番に並ぶようにしてください。
例：(任意の作品名)_01、(任意の作品名)_02、(任意の作品名)_03

・1つの画像に複数のイメージを配置して出品することもできます。

・作品の状況や特徴、展開例、掲載時の様子などを説明する参考資料として、作品画像とは別に動画データで提出することができます。

・⑥ブック&エディトリアル部門、⑦ジェネラルグラフィック部門で立体作品を応募する場合、⑧パッケージ部門については、作品を撮影した画像データで応募ください。

【出品手数料】

・画像データ・・・6,000円×ファイル数

・動画データ(45秒以内)・・・30,000円

【注意事項】

・①CI部門のマークやロゴタイプは必ず展開例を含めてご応募ください。

・ビルボードは、②③ポスター部門への応募となります。
ただし、掲示風景を主体とした作品を出品する場合は、⑨環境空間部門への応募となりますので、ご注意ください。

・会社案内、広報誌など非売品のパンフレット、カタログ、ノベルティグッズ、カレンダー、チラシ、DM、シール、名刺、レターヘッド、CD、DVDなどは、⑦ジェネラルグラフィック部門にご応募ください。

・展覧会カタログ、映画パンフレットなど販売されているページものは、⑥ブック&エディトリアル部門に応募してください。

・サイン、ディスプレイ、舞台美術、イベント、展覧会場などは、⑨環境空間部門にご応募ください。

⑩ コマーシャルフィルム部門

【応募方法】

データでご応募ください。

・MP4 / H.264 / 1920×1080px (Full HD)

【出品手数料】

・60秒まで・・・12,000円×ファイル数(例：1シリーズ3篇の場合は36,000円)

・61～90秒・・・30,000円×ファイル数

・91～120秒・・・40,000円×ファイル数

※120秒を超える作品は、120秒以内に編集して出品してください。

【注意事項】

・テレビでオンエアされた広告作品が対象です。同一主題で放映秒数違いの作品は、必ず代表作1点に絞ってください。
ミュージックビデオ、プロモーションビデオ、ウェブムービー、テレビ番組は⑪オンスクリーンメディア部門にご応募ください。

⑪ オンスクリーンメディア部門

- (A) ウェブ、アプリケーション
- (B) ウェブムービー
- (C) 映像一般

【応募方法】

データでご応募ください。

・MP4 / H.264 / 1920×1080px (Full HD)

【出品手数料】

(A)ウェブ、アプリケーション

・接続先 URL+PDF・・・15,000円(作品を閲覧することができるURL、またはアプリケーションの場合は、ダウンロード可能なURL(無料のものに限りです)と、特徴的な静止画像、試聴環境、内容・見どころをA4サイズ縦1枚にまとめたPDF)

・動画データ(45秒以内)・・・30,000円(動作の様子、特徴的なシーンを収録した参考動画)

(B)ウェブムービー(ウェブで公開された広告作品)

・90秒まで・・・15,000円×ファイル数

・91～180秒・・・30,000円×ファイル数

・181～300秒・・・50,000円×ファイル数

※300秒を超える作品は、300秒以内に編集して出品してください。

(C)映像一般(デジタルサイネージ、映像インスタレーション、プロモーションビデオ、テレビ番組など)

・90秒まで・・・15,000円×ファイル数

・91～180秒・・・30,000円×ファイル数

・181～300秒・・・50,000円×ファイル数

・PDF・・・6,000円(特徴的な静止画像、試聴環境、内容・見どころをA4サイズ縦1枚にまとめたもの)

※300秒を超える作品は、300秒以内に編集して出品してください。

【注意事項】

・同一主題で放送秒数違いの作品は、必ず代表作1点に絞ってください。



ADC作品応募のウェブサイトが新しくなりました

応募についての詳細は、ADC作品応募エントリーサイトを参照してください <https://entry.tokyo-adc.com>